

令和4年度（2022年度）

公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科
（修士課程）

学生募集要項

一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜
外国人留学生特別選抜

公立小松大学

【令和4年度（2022年度）入学者選抜試験日程（修士課程）】

事 項		専攻名	日 程
出願資格の認定	提出期間	生産システム科学専攻	令和3(2021)年11月8日(月)～ 令和3(2021)年11月12日(金)
		ヘルスケアシステム科学専攻	令和3(2021)年11月8日(月)～ 令和3(2021)年11月11日(木)
		グローバル文化学専攻	令和3(2021)年11月29日(月)～ 令和3(2021)年12月3日(金)
	審査結果の通知	生産システム科学専攻	令和3(2021)年11月中旬
		ヘルスケアシステム科学専攻	令和3(2021)年11月中旬
		グローバル文化学専攻	令和3(2021)年12月上旬

事 項		専攻名	日 程
出願期間		生産システム科学専攻	令和3(2021)年11月15日(月)～ 令和3(2021)年11月22日(月)
		ヘルスケアシステム科学専攻	令和3(2021)年11月12日(金)～ 令和3(2021)年11月16日(火)
		グローバル文化学専攻	令和3(2021)年12月6日(月)～ 令和3(2021)年12月10日(金)
試験日		生産システム科学専攻	令和3(2021)年12月4日(土)
		ヘルスケアシステム科学専攻	令和3(2021)年11月23日(火・祝)
		グローバル文化学専攻	令和3(2021)年12月18日(土)
合格発表		各専攻共通	令和3(2021)年12月24日(金)

注1 本要項「3. 出願資格」に記載された「出願資格⑥、⑨、⑩、⑪」により出願を希望する者は、上表に記載の日程で、出願資格審査が必要です。

2 出願する入学者選抜に関するすべての事項は、必ず志願者本人の責任で確認してください。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、本要項に記載している内容を変更する場合があります。その場合は本学ホームページにてお知らせします。

目 次

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
2. 募集人員	3
3. 出願資格	3
4. 出願資格事前審査	4
5. 出願期間	5
6. 出願手続	6
7. 選抜方法	9
8. 試験日時	10
9. 試験場	11
10. 合格者発表	12
11. 入学手続き	12
12. 入学時に必要な経費	12
13. 授業料の納入	13
14. 心身に障がいのある志願者等の事前相談	13
15. 個人情報の保護	13
16. 参考資料	15
17. 試験場所在地略図	17
18. お問い合わせ	18

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

サステナブルシステム科学研究科のアドミッション・ポリシー

本研究科は以下の資質を有する者を求める。

- 本学の学士課程が有する生産システム科学、保健医療、国際文化交流の各学部およびこれに相当する高等教育機関において基礎的な知識と技能を学修し、専門基礎に関する実習を了えた人。
- 地域と世界の持続可能性への高い志を有し、持続可能な社会実現のために、既存のアカデミズムの枠組みにとらわれず、活用可能なアイデアを現場と連携して創出することに強い興味と意欲を持つ者。他分野にも関心をもち、人類全体と身近な生活圏の持続可能性に係る課題発見・解決への粘り強い意欲を示す人。
- 個々の専門性を深めるなかで、国内外の研究者に対して共鳴力と協調性をもってコミュニケーションでき、生命の尊厳と人間性を重んじる倫理観をもって課題に向き合う人。

【生産システム科学専攻】

ものづくりの分野において、工学に関する高度な専門性を活用して持続可能な生産プロセスを実現し、地域の産業界に貢献できる人材を養成することを目的としている。このような観点から、つぎのような能力・資質を有する入学者を求める。

- ものづくりの基本である機械工学の基盤となる種々の力学に関する学問分野についての基礎知識を身につけている人。
- 持続可能な生産プロセス実現のため、情報工学、電気電子工学の活用在意欲的な人。
- 自らの専門に留まらず、他分野の専門家と積極的に連携し、持続可能性のための課題解決に取り組む意欲と行動力を有する人。
- 地域の産業界と積極的に関わり、地域産業の発展のために活躍する意欲を有する人。

【ヘルスケアシステム科学専攻】

地域に根ざしたヘルスケアの体系的な構築や医療機器の開発を通して、持続可能なコミュニティづくりに貢献できる人材を養成することを目的としている。このような観点から、つぎのような能力・資質を有する入学者を求める。

- 本学保健医療学部が授与している学位（看護学、臨床工学）を有する者及び、それと同程度の学を有する人。
- 持続可能なヘルスケアを体系的に構築するための発想力、共鳴力、積極性、実行力、協調性を備えた人。
- 人々の健康と幸福に寄与するための高い志をもち、キャリアパスとして高度保健医療専門職業人・研究者、あるいは教育者としての未来像を明確に描いている人。

【グローバル文化学専攻】

サステナブルな社会を人文科学的・社会科学的視座から達成するために、先見のかつ総合的な道筋を提案し、国際・地域課題の解決に取り組む人材を養成することを目的としている。このような観

点から、つぎのような能力・資質を有する入学者を求める。

- 高等教育機関において基礎的な知識と技能を学修し、専門基礎に関する知識を有する人。
- 言語文化学・政治経済学・観光学の専門性を深めるなかで、豊かな創造性と歴史感覚を働かせるとともに、既存のアカデミズムの枠組みにとらわれない、先見のかつ総合的な道筋を提案できる人。
- 南加賀および北陸と国際社会の持続可能性に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を備え、自国の文化に誇りを持ち、地域社会の文化的多様性を探求する力を養いたい人。

2. 募集人員

専攻名	募集人員 (全ての選抜区分の募集人数の合計)
生産システム科学専攻	15 人
ヘルスケアシステム科学専攻	3 人
グローバル文化学専攻	3 人
合 計	21 人

3. 出願資格

各選抜の出願資格は、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

ただし、下記選抜においては、次の出願資格も満たす必要があります。

社会人特別選抜：令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに通算 3 年の職歴を有する者（定時制、夜間、通信制の学校以外の学校（大学を含む。）の在学期間は、社会人としての経験年数に含まない。）

外国人留学生特別選抜：日本の国籍を有しない者

- ① 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者
- ② 学校教育法第104条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が三年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相

当する学位を授与された者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者
- ⑨ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、当該者を本研究科が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに在学見込みの者、外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者、我が国において、外国の大学における 15 年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者であって、本研究科が所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めたもの
- ⑪ 本研究科が個別の入学資格審査により、出願資格①に定める者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

4. 出願資格事前審査

「3. 出願資格」の⑥、⑨、⑩、⑪により出願しようとする者は、出願前に出願資格審査を受ける必要がありますので、下表の期限内に、次のア～キの書類を本要項 18 ページの「18. お問い合わせ」に記載された本学の担当部署に提出してください。

事項	専攻名	受付期間
提出期間	生産システム科学専攻	令和 3 (2021) 年 11 月 8 日 (月) ～ 令和 3 (2021) 年 11 月 12 日 (金)
	ヘルスケアシステム科学専攻	令和 3 (2021) 年 11 月 8 日 (月) ～ 令和 3 (2021) 年 11 月 11 日 (木)
	グローバル文化学専攻	令和 3 (2021) 年 11 月 29 日 (月) ～ 令和 3 (2021) 年 12 月 3 日 (金)
審査結果の 通知	生産システム科学専攻	令和 3 (2021) 年 11 月中旬
	ヘルスケアシステム科学専攻	令和 3 (2021) 年 11 月中旬
	グローバル文化学専攻	令和 3 (2021) 年 12 月上旬

なお、郵送の場合は封筒の表に「サステイナブルシステム科学研究科（修士課程）出願資格事前審査申請書在中」と朱書きしてください。

- ア 出願資格事前審査申請書（本研究科所定用紙）
- イ 最終学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
- ウ 最終学校の成績証明書
- エ 最終学校の教育課程表及びシラバス又はこれに相当するものの写し
- オ 研究業績調書（本研究科所定用紙）
- カ 実務経験や研究活動の内容を表す書面（様式随意、著書・論文・推薦書等）
- キ 返信用封筒（長3封筒に受信場所・氏名を明記し、354円分（速達料金含む。）の切手を貼付してください。）
- 注 外国の学校及び機関等の証明書等（上記イ～エ及びカに相当）には、その和訳若しくは英訳及び説明書を添付してください。

5. 出願期間

専攻名	出願期間
生産システム科学専攻	令和3(2021)年11月15日(月)～ 令和3(2021)年11月22日(月)
ヘルスケアシステム科学専攻	令和3(2021)年11月12日(金)～ 令和3(2021)年11月16日(火)
グローバル文化学専攻	令和3(2021)年12月6日(月)～ 令和3(2021)年12月10日(金)

出願書類は郵送（書留速達、レターパック又はEMSに限る。）するものとし、上表の期間内に必着とします。

※ 締切日を過ぎて到着した出願書類のうち、出願期間最終日の前日までの消印のある書留速達郵便に限り受理します。（EMSは除く。）

6. 出願手続

＜提出が必要な書類一覧＞

○は提出が必要な書類、◎は該当者のみ提出が必要な書類を示します。

専攻名	選抜区分	提出書類					
		・入学志願票 ・写真票 ・受験票 ・入学検定料振込金証明書 ・受験票送付用封筒 ・卒業（見込）証明書 ・学業成績証明書	英語外部試験 の成績証明書	学士論文の写し 又はこれに準ず るもの	研究計画書	在留カードの写し 及びパスポートの 写し	戸籍抄本
生産システム科学専攻	一般選抜	○	○	—	—	◎外国人	◎
	社会人特別選抜	○	—	—	—	の志願者	◎
	外国人留学生特別選抜	○	—	○	○	○	◎
ヘルスケアシステム科学専攻	一般選抜	○	—	○	○	◎外国人	◎
	社会人特別選抜	○	—	—	—	の志願者	◎
	外国人留学生特別選抜	○	—	○	○	○	◎
グローバル文化学専攻	一般選抜	○	—	○	○	◎外国人	◎
	社会人特別選抜	○	—	—	—	の志願者	◎
	外国人留学生特別選抜	○	—	○	○	○	◎

（1）出願方法

志願者は、以下の出願書類を、一括して本要項に添付の角2封筒に入れ、出願期間内に以下の提出先へ書留速達郵便で郵送してください。（レターパック又はEMSも可。）

※ 本学窓口では受理しません。

【提出先】 公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

なお、郵送された出願書類について、本学への到着の確認の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により志願者本人が、確認してください。

出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

また、出願書類受理後はいかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。出願書類に虚偽の記載があった場合は入学許可を取り消すことがあります。

注 出願書類等を手書きする場合は、消せないボールペンを使用してください。

(2) 出願書類等

①専攻共通書類

書 類		説明事項
1	入学志願票	添付の本研究科所定の様式を使用し、記入例に従い志願者本人が記入してください。
2	写真票	添付の写真票の所定欄に、写真（無帽上半身正面、出願前3か月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可、裏面に志願専攻名及び氏名を明記）を貼り付けてください。
	受験票	添付の本学所定の様式を使用してください。
	入学検定料振込金証明書	入学検定料振込後、「振込金証明書（提出用）」に取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し、入学志願票の所定の欄に貼付してください。 「領収書（本人控）」は大切に保管してください。 納入方法は本要項8ページの「(3) 入学検定料の支払い」を参照してください。
3	受験票送付用封筒	添付の長3封筒に確実に届く住所を記入し、354円分（速達料金含む。）の切手を貼ってください。
4	卒業（見込）証明書	本研究科への出願資格を満たす大学の卒業（見込）証明書を提出してください。 外国の大学の場合は、大学が発行する英語又は日本語による卒業（見込）証明書を提出してください。 大学改革支援・学位授与機構で出願資格を得る者は、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）等学位取得に係る証明書をすべて提出してください。
5	学業成績証明書	本研究科への出願資格を満たす大学の学業成績証明書（評価が確定している成績のみ）を提出してください。 外国の大学の場合は、大学が発行する英語又は日本語による成績証明書を提出してください。 大学に編入学した者は、短期大学又は高等専門学校等の編入学の直前に所属していた学校の成績証明書も合わせて提出してください。

②生産システム科学専攻（一般選抜のみ）

書 類		説明事項
6	英語外部試験の成績証明書	TOEIC（公立小松大学で実施したTOEIC-IPも可）、TOEFL 又はIELTS のスコアの原本を入学試験当日に持参し提出してください。（入学試験日から過去2年以内に受験した試験の成績証明書のみ使用可能）

③生産システム科学専攻（外国人留学生特別選抜）、ヘルスケアシステム科学専攻（一般選抜、外国人留学生特別選抜）、グローバル文化学専攻（一般選抜、外国人留学生特別選抜）

下表に記載の、様式1「研究計画書」、様式2「学士論文の概要」は、本学ホームページに掲載の様式（電子データ）をダウンロードして、A4判の用紙に印刷・作成の上、提出することも可能です。

掲載場所：公立小松大学ホームページ＞ホーム＞NEWS 一覧＞入試＞【大学院】令和4年度（2022年度）学生募集要項

書 類		説明事項
7	学士論文の写し又はこれに準ずるもの	学士論文の写し又はこれに準ずるものを提出してください。（※学士論文に準ずるものとは、別紙様式2「学士論文の概要」とする。） 【注意事項】 日本語又は英語以外の言語による論文の場合は、日本語又は英語の要約も提出してください。
8	研究計画書	本研究科所定の用紙（別紙様式1「研究計画書」）に、入学後の希望研究テーマと、今後の研究計画を記述してください。

※ 以下の書類は、該当者のみ提出してください。

書 類		説明事項
9	在留カードの写し及びパスポートの写し	日本に在留している外国人は、在留カード（表・裏）の写し及びパスポート（国籍、氏名、性別、生年月日書き載されたページ）の写しを提出してください。 日本に在留していない外国人は、パスポートの写しのみを提出してください。 ※ 出願書類には、上記の証明書等に記載された氏名を使用してください。
10	戸籍抄本	改姓等の理由で成績証明書等の記載事項が出願時と異なっている場合は、戸籍抄本を1部提出してください。

（3）入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協）の窓口からお振込みください。振込手数料は、志願者負担となります。

注 金融機関は土・日・祝日は休業となりますので、注意してください。また、ゆうちょ銀行・郵便局、またはATM（現金自動預払機）、携帯電話、およびパソコン等からの振込は受け付けません。

【入学検定料の返還について】

出願書類受理後は、原則として入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還手続きを行うことができますので、本要項 18 ページの「18. お問い合わせ」に連絡してください。なお、返還手続きの際は「領収書（本人控）」及び「振込金証明書（提出用）」が必要になります。

7. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、研究計画書及び出身大学の成績等を総合して判定します。
専攻ごとの選抜方法は以下の通りです。

生産システム科学専攻

一般選抜：筆記試験、口述試験、英語外部試験、学業成績証明書に基づき、能力を総合的に評価する。

なお、成績優秀者については筆記試験を免除し、口述試験に専門基礎学力に関する質疑を含めることとする。

区 分	内 容
筆記試験	専門基礎学力と応用力を審査する A分野（材料力学、振動工学）、B分野（熱力学、流れ学）、C分野（アルゴリズム論、人工知能）、D分野（プログラミング、電気回路）のうち2つの分野を選択し、その2つからそれぞれ1科目を選択
口述試験	勉学意欲と研究に取り組む姿勢を問う
英語外部試験	英語能力の素養を審査する

社会人特別選抜：口述試験、学業成績証明書に基づき、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
口述試験	社会人としての経験を基にした勉学意欲と研究に取り組む姿勢を問う

外国人留学生特別選抜：書類審査、口述試験又は、専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語・日本語能力を問う試験を課し、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
書類審査	学士論文の写し又はこれに準ずるもの及び研究計画書
筆記試験又は 口述試験	専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語・日本語能力を問う 学業成績証明書に基づき、志願者の勉学意欲と研究に取り組む姿勢を問う

ヘルスケアシステム科学専攻

一般選抜：書類審査、口述試験及び、専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語能力を問う試験を課し、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
書類審査	学士論文の写し又はこれに準ずるもの及び研究計画書
筆記試験	専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語能力を問う
口述試験	学業成績証明書に基づき、志願者の専門知識や健康と福祉が抱える諸課題の解決に向き合う勉学への意欲を評価する

社会人特別選抜：口述試験、学業成績証明書に基づき、能力や資質を総合的に評価する。

区 分	内 容
口述試験	社会人としての経験を基にした勉学意欲と研究に取り組む姿勢を問う

外国人留学生特別選抜：書類審査、口述試験又は、専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語・日本語能力を問う試験を課し、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
書類審査	学士論文の写し又はこれに準ずるもの及び研究計画書
筆記試験又は 口述試験	専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語・日本語能力を問う 学業成績証明書に基づき、志願者の勉学意欲と研究に取り組む姿勢を問う

グローバル文化学専攻

一般選抜：書類審査、口述試験及び、専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語能力を問う試験を課し、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
書類審査	学士論文の写し又はこれに準ずるもの及び研究計画書
筆記試験	専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語能力を問う
口述試験	学業成績証明書に基づき、志願者の専門知識や地域が抱える諸課題の解決に向き合う勉学への意欲を評価する

社会人特別選抜：口述試験、学業成績証明書に基づき、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
口述試験	学業成績証明書に基づき、志願者の専門知識や地域が抱える諸課題の解決に向き合う意欲と資質を総合的に評価する

外国人留学生特別選抜：書類審査、口述試験又は、専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語・日本語能力を問う試験を課し、能力を総合的に評価する。

区 分	内 容
書類審査	学士論文の写し又はこれに準ずるもの及び研究計画書
筆記試験又は 口述試験	専門分野についての学力と当該分野の研究に必要な外国語・日本語能力を問う 学業成績証明書に基づき、志願者の勉学意欲と研究に取り組む姿勢を問う

8. 試験日時

(1) 試験日

専攻名	試験日
生産システム科学専攻	令和3(2021)年12月4日(土)
ヘルスケアシステム科学専攻	令和3(2021)年11月23日(火・祝)
グローバル文化学専攻	令和3(2021)年12月18日(土)

(2) 試験科目、試験時間

一般選抜

専攻名	試験科目	試験時間
生産システム科学専攻	筆記試験	10:00～11:30
	口述試験	13:00～
ヘルスケアシステム科学専攻	筆記試験	9:00～10:00
	口述試験	10:15～
グローバル文化学専攻	筆記試験	9:00～10:30
	口述試験	10:45～

社会人特別選抜

専攻名	試験科目	試験時間
生産システム科学専攻	口述試験	13:00～
ヘルスケアシステム科学専攻	口述試験	10:15～
グローバル文化学専攻	口述試験	10:45～

外国人留学生特別選抜

専攻名	試験科目
生産システム科学専攻	筆記試験又は口述試験
ヘルスケアシステム科学専攻	筆記試験又は口述試験
グローバル文化学専攻	筆記試験又は口述試験

9. 試験場

(1) 公立小松大学粟津キャンパス

【所在地】〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3

【アクセス】JR 粟津駅から徒歩約12分

【実施専攻】生産システム科学専攻

(2) 公立小松大学末広キャンパス

【所在地】〒923-0961 石川県小松市向本折町へ14番地1

【アクセス】JR 小松駅から路線バスで「市民病院」下車（所要時間約7分）徒歩約3分、
JR 小松駅から徒歩約23分

【実施専攻】ヘルスケアシステム科学専攻

(3) 公立小松大学中央キャンパス

【所在地】〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

【アクセス】JR 小松駅から徒歩約1分

【実施専攻】グローバル文化学専攻

10. 合格者発表

令和3(2021)年12月24日(金)

注 合格者の受験番号を本学所定の掲示板(中央キャンパス)及び本学のホームページにおいて発表するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

11. 入学手続き

入学手続きの期間及び方法については、2月下旬に「大学院入学手続要項」の送付によりお知らせします。

12. 入学時に必要な経費

(1) 入学料 市内者 282,000 円 その他 423,000 円

注1 上記の納付金額は予定額であり、入学時に入学料が改定された場合には、改定時から新入学料を適用します。

2 入学料については、免除の制度があります。

3 「市内者」とは、「入学者本人又は保護者が、入学前年の4月1日以前から引き続き小松市内に住所を有している者」を指します。

※ 保護者とは、父母または主たる生計維持者です。

(2) その他の経費

本学では学生生活における事故等に備え、必要な保険に加入することを義務付けています。

なお、外国人留学生は外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険(インバウンド付帯学総)への加入を強く推奨します。

13. 授業料等の納入

授業料の納入方法は、本学指定の銀行が、学生等の開設した預金口座から自動的に授業料を口座振替する「預金口座振替」となっています。手続きについては、「大学院入学手続要項」とともに送付するパンフレット「授業料等の納入について」を確認してください。

授業料 （前期分） 292,900 円（授業料年額 585,800 円）

実習費 （前期分） 25,000 円（実習費年額 50,000 円）（生産システム科学専攻及びヘルスケアシステム科学専攻）

注1 上記の金額は予定額であり、入学時又は在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が通用されます。

2 授業料等については、免除の制度があります。

3 実習費は、教育研究における研究設備や実験、実習のための経費となります。実習衣、教科書代等は含まれません。

14. 心身に障がいのある志願者等の事前相談

心身に障がいのある志願者等で、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、生産システム科学専攻にあつては令和3(2021)年11月22日（月）、ヘルスケアシステム科学専攻にあつては令和3(2021)年11月16日（火）、グローバル文化学専攻にあつては令和3(2021)年12月10日（金）までに次の書類を本要項 18 ページの「18. お問い合わせ」に記載された公立小松大学学生課入試係へ提出し、相談してください。

(1) 出願に伴う事前相談書（次の事項について記載したもの、様式は自由）

- 氏名、住所、連絡先、志願する専攻名
- 障がいの種類・程度
- 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
- 出身大学等でとられていた特別措置
- 日常生活の状況
- その他参考となる事項

(2) 医師の診断書（写しも可）

(3) その他参考書類（障害者手帳の写し等）

15. 個人情報の保護

公立小松大学では、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出する書類に記載されているすべて

の個人情報は、当該研究科の学生募集要項で明示した利用目的のほか、次の業務でのみ利用します。これら以外の業務に、上記の個人情報を使用することはありません。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 修了者に対する学修成果等調査、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

16. 参考資料

サステイナブルシステム科学研究科修士課程 担当教員名簿（令和4（2022）年4月1日予定）

注 （★）印のついた教員は令和5（2023）年3月に定年退職予定です。（◆）印のついた教員は主任指導教員として選択することはできません。

生産システム科学専攻

研究分野	担当教員	職名	専門分野
エネルギー・安全工学分野	歌野原 陽一	教授	エネルギー工学
	川端 信義	教授	流体工学、安全工学
	篠原 晋	教授	応用物理学、物理学
	高山 純一	教授	土木工学（土木計画学、交通工学、都市計画）
	田村 博志	教授	数理物理学
材料・加工学分野	香川 博之	教授	機械工学、健康・スポーツ科学、人間医工学
	富澤 淳	教授	塑性加工
	粕谷 素洋	准教授	表面・界面科学、トライボロジー
ダイナミクス・ロボティクス分野	岩田 佳雄	教授	機械力学、制振・防振
	酒井 忍	教授	スポーツ科学、設計工学、材料力学
	史 金星	准教授	設計工学、CAE、計算力学
	足津 正利	准教授	メカトロニクス
電気電子工学分野	山田 外史	教授	電気電子工学
	池田 慎治	准教授	電気電子工学、ナノ・マイクロ科学
情報科学分野	上田 芳弘	教授	データ科学、知識共有
	木村 春彦	教授	人間情報学
	梶原 祐輔	准教授	人工知能、人間情報学、人間医工学

ヘルスケアシステム科学専攻

研究分野	担当教員	職名	専門分野
ヘルスケアシステム分野	北岡 和代	教授	看護学、公衆衛生学、心理学
	仲田 浩規	教授	基礎医学
	平山 順	教授	基礎生物学
高齢者包括ケアシステム分野	李 鍾昊	教授	人間情報学、人間医工学、ライフサイエンス
	小泉 由美	教授	看護学、高齢医学
	徳田 真由美	教授	看護学、保健学
	橋本 泰成	教授	人間医工学、人間情報学、脳科学
ヘルスバイオエンジニアリング分野	山岡 禎久	教授	人間医工学
	松井 優子	教授	看護学、保健学、看護理工学
	藤田 一寿	准教授	神経科学、人間情報学、情報科学
生体代行システム分野	山岡 哲二	教授	医用生体工学、生体材料学
	北浦 弘樹	教授	神経科学、基礎医学、外科系臨床医学
	山田 昭博	准教授	人間医工学、電気電子工学、臨床外科学
サステイナブルコミュニティ分野	高木 祐介	教授	公衆衛生学、生理学、栄養学
	佐藤 大介◆	准教授	看護学、保健学
	中田 明恵	准教授	看護学、保健学

その他関連分野	岩橋 正国★◆	教授	人間医工学
	内田 美保◆	教授	看護学、感染制御学
	八賀 正司★◆	教授	人間医工学、電気電子工学、機械工学
	盛永 審一郎◆	特任教授	実存倫理学、応用倫理学
	山崎 松美◆	教授	看護学、保健学
	上田 映美◆	助教	看護学、保健学、看護理工学

グローバル文化学専攻

研究分野	担当教員	職名	専門分野
国際観光地域創生分野	杓谷 茂樹	教授	観光人類学、文化人類学
	中村 誠一	教授	考古学、文化資源学、地域研究
	朝倉 由希	准教授	芸術学、地域研究
	木村 誠	准教授	心理学
	清 剛治	准教授	経済学、経営学、地域研究関連
	中子 富貴子	准教授	観光学、観光社会学、地域観光
政治経済分野	一ノ渡 忠之	准教授	国際経済学
	木場 紗綾	准教授	政治学、地域研究、国際関係論
	千葉 悠志	准教授	地域研究、法学、アジア・アフリカ史
言語文化分野	岡村 徹	教授	英語学、言語学、英米文学
	小原 文衛	教授	文学
	西村 聡	教授	文学、史学、芸術学
	刘 迺华	教授	中国語教育学
	島内 俊彦	准教授	人間情報学、科学教育・教育工学、言語学、地域研究
	長辻 幸	准教授	言語学
	橋本 貴子	准教授	言語学、文献学

17. 試験場所在地略図

(1) 公立小松大学粟津キャンパス

【所在地】〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3

【アクセス】JR 粟津駅から徒歩約12分

【実施専攻】生産システム科学専攻



(2) 公立小松大学末広キャンパス

【所在地】〒923-0961 石川県小松市向本折町へ14番地1

【アクセス】JR 小松駅から路線バスで「市民病院」下車（所要時間約7分）徒歩約3分、
JR 小松駅から徒歩約23分

【実施専攻】ヘルスケアシステム科学専攻

(3) 公立小松大学中央キャンパス

【所在地】〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

【アクセス】JR 小松駅から徒歩約1分

【実施専攻】グローバル文化科学専攻



18. お問い合わせ

月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前9時から午後5時の間に下記までお問い合わせください。

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10 （中央キャンパス）

電話：0761-23-6610 E-mail：nyushi@komatsu-u.ac.jp

募集要項の入手方法

募集要項は月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前9時から午後5時の間に、下記に記載の
本学の各キャンパスにて配布します。

郵送はいたしません。

（1）公立小松大学中央キャンパス

【所在地】〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

（2）公立小松大学末広キャンパス

【所在地】〒923-0961 石川県小松市向本折町へ 14 番地 1

（3）公立小松大学栗津キャンパス

【所在地】〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ 1 番地 3

【不測の事態が発生した場合の情報提供について】

不測の事態により試験時間等を変更する場合は、本学ホームページに随時情報を掲載しますので、
受験直前は特に注意して確認してください。

公立小松大学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>